発行元 社会福祉法人隱岐共生学園 介護老人保健施設 もちだの郷 広報委員会



挨拶

施設では長い間、面会制限をしておりましたが、3回のワクチ ン接種を行い、幸いなことに入所者の感染者は来だ発生していません。 松江市は4回目の接種を決定し当施設も準備中 現在、コロナ感染は終息に向かっています。近い将来、 必ず自由に面合が出来る時が来ると思われます。

さて、入所者の方の多くが、高血圧、糖尿病、心・肝・腎疾患な どの生活習慣病を持っておられます。 毎朝、 医師、 看護師、 介護士、 相談員、 栄養士、 リハビリスタッフが集まってカンファ レンスを行い、症状のある方の対応を話し合っています。当施 設では原則として、入所前のかかりつけ医の投薬を継承して います。しかし、新たな症状を生じた場合、あるいは症状が落 ち着いた場合は、医師の判断で薬の追加、削除を行っていま す。また全身状態把握のため、入所者全員に年2回定期約に 肝腎機能、貧血などの血液・尿生化学的検査を行っています。 精密検査、治療が必要な場合は病院を紹介しています。また 看護師は24時間体制を取っていますので、夜間の急変にも 対応しています。これからも、入所者の皆さんの健康管理に 努めて行きたいと思っています。 所長:佐々木亮

職種紹介



言語聴賞十 小笹太志さん

もちだの郷では、様々な職種のスタッフが、日々、施設入 所・在宅介護で皆様の支援をおこなっています。今回から 施設で働くスタッフの職種や、その役割などをご紹介して いきます。

言語聴覚士とは、話す・聞く・食べるなどのリハビリテーションを行う 専門職です。具体的には、言語、聴覚、発声、発音、認知、嚥下(飲み込 み)、高次脳機能などの機能を回復するために、検査・評価を実施し、 必要に応じて訓練、指導、助言、その他の援助を行います。対象となる 方は主に、生まれつきの障害がある方や、病気・怪我や事故による後 遺症を持っている方で、このため幼児から高齢者まで幅広い年代の 方が対象となります。もちだの郷では、言語、発声、発音、認知、嚥下、 高次脳機能について関わっており、利用者様のコミュニケ ーションと 食べるを支援しています。







北

芍薬の花を眺めながら・・・ 5月の母の日に、芍薬の花の贈り物が届きまし とても大きく立派なお花ですね。















春のST行事に桜餅をつくりました。きれ いな桜色の美味しいおかしができました









気に誘われて・・

櫻の咲く季節にお花見をしました。今年も春が 来ましたね。外の空気が美味しいと笑顔で楽し まれました♪













デイサービスでは5月イベントとして、昨年好評 だったお菓子買い物レクをおこないました。皆様、 好みのお菓子を選んで笑顔で購入していました。







小規模多機能型居宅介護

3月18日に春のお楽しみ会を開催しました。 お楽しみ会に"もちだの七福神"が現れて、踊り を披露しました。















人形を作りました。かっこいいですね・

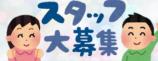
5月のイベントに八雲町意宇川のこいのぼりを見に行 きました。天気もよく、最高のドライブ日和でした。







だの郷では、施設で働くス



もちだの郷では、施設で働くスタッフを随時募集しております。皆 様のお近くで介護のお仕事を探している方がいらっしゃいました ら、ぜひご紹介くださいませ。(看護師・介護士・ケアマネ・支援相談 員他) (26-9400 管理課:担当 高井)



栄養課



氷原 武さん 4月より働いており ます永原です。皆 様が安全に暮らし て頂ける様に支援 していきます



西ステーション 西ステーション 植田一美さん 2月から西ステー ションに配属され ました。宜しくお願 い致します。



訪問看護 三島雅衣さん 5月から訪問看護ス テーションで働いてい ます。カラリアのよう 生活を支援できるよ う笑顔で頑張ります。 よろしくお願いします。

広報委員会より一言

もちだの郷

令和4年 第1回目 春のもちだ よりの発行となりました。ここ数 年、コロナの話ばかりで、もうう んざり感が一杯ですが、まだま だ油断はなりません。マスク着 用も条件付きで緩和してきまし たし、ワクチンの3回目も進んでいます。今年度は施設全体の行 動制限緩和に期待したいですね。







皆さん、頑張ってくださいね。